

# この冊子の利用の仕方

## 1 冊子を作るにあたって

環境教育・環境学習の重要性が認識されてからだいぶ時間が過ぎたように思います。しかしこの間、学校教育現場で環境教育が定着したかという点必ずしもそうではないようです。

そこで、すこしでも学校現場で使える環境学習プログラムの作成を目指しました。そのため考慮したことは、できる限り身近な素材を取り上げる、生活科や総合学習の時間でも取り上げることが出来る、環境教育を実践しているグループ・団体の情報も取り入れる、ことなどです。

この環境教育プログラムが学校現場や地域で使われ、環境教育の普及に少しでも貢献できればと願います。また、実際に活用してみて、感想や改善点などがありましたら、ぜひお寄せください。

## 2 構成

### (1)はじめに

環境教育・環境学習の重要性やその目標を述べています。

### (2)この冊子の利用の仕方

この冊子の構成や利用の仕方について述べています。

### (3)沖縄の自然環境の特徴

沖縄の自然環境の特徴を述べています。

### (4)環境教育プログラムアクティビティ集

プログラムを大きく四つの項目に分け、それぞれにアクティビティを収録しています。

#### ア 「くらしを探検」アクティビティ集

主に日常のくらしに関連したアクティビティを収録しています。日々の生活を送る中で、気づかずにやり過ぎてしまっていることや見えなくなっていること、これからの行動で気づいてほしいことなどを中心に組み立ててあります。

#### イ 「ごみを探検」アクティビティ集

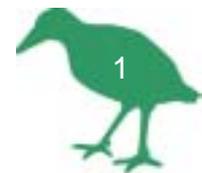
ごみに関するアクティビティを収録しています。ごみ問題は全国的なものですが、とくに島嶼離島県の沖縄では切実な問題といえます。ごみについて考え、ごみを減らすための行動をとるきっかけ作りになるように組み立ててあります。

#### ウ 「水を探検」アクティビティ集

水に関連したアクティビティを収録しています。沖縄では水の問題も重要といえます。河川や湧水に気づくことや、水の使い方を考えるきっかけ作りとなるように組み立ててあります。

#### エ 「生き物を探検」アクティビティ集

沖縄県には特色のある生き物が数多く生息しています。その一方で、外来種も増えているという問題があります。身近に接することができる在来種や外来種について調べ、知ることが出来るように組み立ててあります。



### (5) 環境教育情報コーナー

#### ア サポーターガイド

県内で、環境学習・環境教育を実践している NGO・NPO や公共機関についての情報を掲載しています。学校で環境学習を実践する際に役立ててください。

#### イ 環境教育情報

環境教育に活用できる情報を得ることのできるインターネット情報を掲載しました。学校での環境教育の実践に活用してください。

#### ウ 安全のために

とくに野外活動を行うときの注意事項を掲載しました。

## 3 アクティビティの構成

アクティビティは次のような構成になっています。

### (1) ねらい

アクティビティが何を目的として行うのか、目標を記しています。

### (2) 関連学年・学科

アクティビティが向いている学年や教科を記しています。しかしこれはあくまでも目安です。各学校・学年の実態に合わせて活用してください。

### (3) 用意するもの

アクティビティの実践に際して、事前に用意しておくものを記しています。

### (4) 進め方

アクティビティの進め方について記しています。進め方を、「問いかけ」、「本題」、「気づき」の三段階で記しています。またいくつかのアクティビティでは、アクティビティをより深められる「発展」を設けてあります。

#### ア 問いかけ

アクティビティを始めるに当たっての、きっかけを記しています。

#### イ 本題

アクティビティの内容について記しています。

#### ウ 気づき

アクティビティが終了した時のふりかえりで確認したいことを記しています。

#### エ 発展

さらにアクティビティを展開する際のアドバイスを記しています。

このほか、「メモ」は知っておくとアクティビティの実践に役立つ情報を記しています。

